

2024年秋のチャーチキャンパルの旅 (その1)

野田 俊

会社を辞めた2020年の秋は、失業手当を始めたが、神戸在住を余儀なくされたが、その翌年以降は、九州への旅を続け、今回で4年目となる秋の旅は、大分からスタートし、鹿児島まで自走したあと、種子島、沖縄本島、石垣島、西表島、そして昨秋に行けなかった、台湾有事問題で影響が懸念される日本最西端の与那国島まで行く計画だ。帰還予定は11月中旬、約30日間の旅が始まる。

●2024年10月9日(水) 1日目 晴れ

神戸北町→新神戸駅→つばさ→小倉駅→つばさ→大分駅

今口せ、新神戸駅から新幹線で小倉まで移動し、銚鉄営業時代にお世話になった小倉在住で元大野産業のY本氏と会って食事したあと、特急ひーしきで大分まで輸行する旅。の間に自転車を出で、嫁さんと車で新神戸駅まで送つてから、10時前の「のやみゆ」に乗車し、2時間後、小倉駅に着く。ホームにはY本さんが待機してくれていて、まずは、大量の荷物を在来線のホームまで運びのを手伝つてもらい、駅前にある地元のうどん屋「資(すけ)せんうどん」に入り、軽く呑みながらワンチタイム。Y本氏曰く、やつ鍋うどんがお薦めらしいが、注



文あねじ、やつがなことのいひなので、やつ一つの名物「じせん」と「鹿揚げ」をして「おでん」を注文、じせん天5本で110円はお安い! お互いに、うどんは頼まず、日本酒を2本ずつ呑んで、14時前に帰れて、ソニーライク27号に乗車し、15時半、大分駅に着き、自転車を組み立て、駅前の東横インにチェックイン。

【本日の旅費】¥32,448 (つばさ¥18,260、ホテル¥7,030、画用み代¥3,940 合計)

●2024年10月10日(木) 2日目 晴れ 北東33





今日は、初日なので、大野川沿いに南下して、犬飼にあるキャンプ場まで約30キロの楽勝旅。快晴の中、遅めの10時半、大分駅前で見つけた全身像の前で出発ジャンプをするもマイマイチだし、像の主は、大友宗麟といつて、豊後の国では有名らしいが、全く知らないし、大分駅の駅舎をバックに撮り直す。犬飼まで最短コースを行ふと、山越えになるので、一旦、東へかわしてから、大野川沿いに県道を走つてみると、マクドの看板の下に「ゆ」の文字があり、珍しいのではなし。大分森田温泉「やまとみの湯」がマクドの裏手にあるようだ。小倉と鹿児島を結ぶ国道10号線を避けて、JR



今日は、初日なので、大野川沿いに南下して、犬飼にあるキャンプ場まで約30キロの楽勝旅。快晴の中、遅めの10時半、大分駅前で見つけた全身像の前で出発ジャンプをする



豊肥本線沿いの県道を進み、犬飼駅に着くと、看板があり、ここは犬飼町は、根岸崇一と云う漫画家のふるやとして、漫画ファンの聖地になっていよいよ。絵を見ると、何となく見たことがあるが…。駅

を出ると、真っ赤な列車が丁度鉄橋を渡り始めたので、撮り鉄じゃなくかじ、一枚パチリ。今日のキャンプ場「リバーパーク犬飼」は、3年前に、当時小倉にいたK野産業のつばとと一緒にテントを張つて、木ルモンやサンマを焼きながら、語り合つた懐かしい場所である。その時と同じ場所にトントを張り、ランチを済まし、のんびりしていふと、蚊が寄つて来るので、蚊取り線香を出そうとするが、いくら探してもバッグにない！いつも忘れていたらしく…ブチシヨック。蚊よけスプレーで何とかなるも、スプレーは好きじゃないので、早く買わなくては、と思いながら、タエッセン。7月以来3か月ぶりに走つたので、案の定、トントで寝ていたが、太ももが繃り冷や汗が出来たが、即、ツムツム



の細やかな走行距離も記録される。スマート機能も充実している。

【走行距離34km 獲得標高202m】

【走行時間2:15 平均速度15.1km/h】

【本日の旅費】¥2,253

【ワバーパーク犬飼キャンプ場評価：4.4点】

1400田の利用料はナシ高さが、1000田のワンドロー、5分100田のシャワー、ウォッシュルームあり、電波OK、充電可、保冷剤の冷凍やストックなど、キャンプ場は設備。ここまで揃っているのは珍しい。高台の上にあるので、マクゼスはナシなんですが、おた来たいキャンプ場である。

●2024年10月11日(金) 30日 晴れ 北23度

犬飼→三重→宇目→北川→延岡



今日が、北上して南へ進み、高低差の多い山、峠をひとつ越えて、日向灘に向むけた岡山まで約50kmの旅。東にある佐伯(やこわ)市



の「江内川(えない川)」の景」と呼ばれる、大野川の両岸は河岸段丘になっていて、川に近い低い場所は水田、その上は麦畑、更にその上は、野菜畑や牧草地になつ

ていて、豊かな穀倉地帯を形成している。三重町を抜けて、そんなんに勾配がきつくなづ、山をショートカットするトンネルが多い楽な峠道を越えて、豊後大野市から佐伯(やこわ)市宇田町に入ると、「「めの里げんか」の看板が目



行き、海陸線を南下する手もあるが、アップダウンの多いリアス海岸なので、標高400m弱の峠道を選択する。高さは多いが、あるが、ピークまで登れば、あとは下りなので、気分的には楽なのだ。の跨半、広いトン

トサイトをバックに出発ジャンクを決めて、小一時間走ると、山の上にある「道の駅みえ」に着き、ここから眺めは「江内川(えない川)





徴で、特に、いじい宇田地区の歌詞は喧嘩口調が激しいらしい。子守歌なのに喧嘩なんて意味が分からぬ…。そして、この町には3年前に訪れた土々田と云う集落があり、ジブリの許可を得て、アニメ「となりのトトロ」のキャラクターがバス停などあちいりがいぬが、少し離れていたので、今回はスルー。そして、「穂積水中鍾乳洞」と云う日本一の水中鍾乳洞むじの町にあり、鍾乳洞おたぐと云ふては、キャンプ場もあるし、行かなければ、と思つも、10キロ先のもつと山の中にあるので、またの機会にして、先へ進み、長いトンネルを抜けたと、やつと向島県となる。延岡の町が近づき、鉄道用だ



に入る。子供が赤ちゃんをおんぶしているので、この辺りの子守歌だらうか、調べてみると、大分に伝わる民謡で、送りと返しからなる対話形式の子守歌で、攻撃的な歌詞が特徴で、特に、いじい宇田地区の歌詞は喧嘩口調が激しいらしい。子守歌なのに喧嘩なんて意味が分からぬ…。そして、この町には3年前に訪れた土々田と云う集落があり、ジブリの許可を得て、アニメ「となりのトトロ」のキャラクターがバス停などあちいりがいぬが、少し離れていたので、今回はスルー。そして、「穂積水中鍾乳洞」と云う日本一の水中鍾乳洞むじの町にあり、鍾乳洞おたぐと云ふては、キャンプ場もあるし、行かなければ、と思つも、10キロ先のもつと山の中にあるので、またの機会にして、先へ進み、長いトンネルを抜けたと、やつと向島県となる。延岡の町が近づき、鉄道用だ



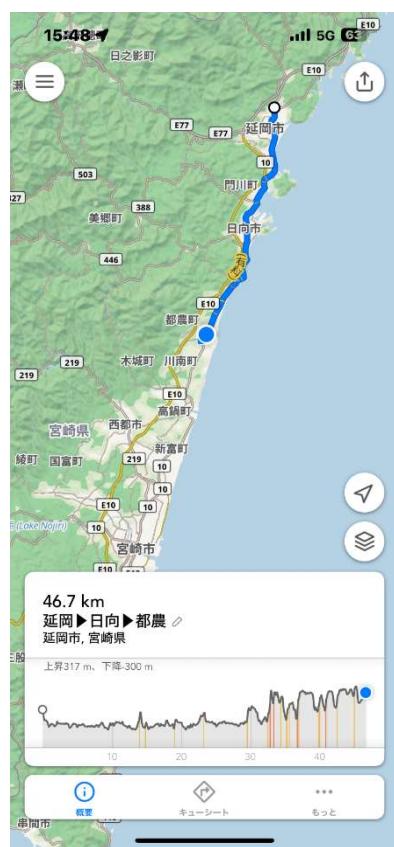
ホテルに泊まるのは1回目で、前回は全室禁煙だったのに、今回は喫煙ルームがあり、禁煙の方は満室…喫煙でも余り匂わない場合もあるが、今日の部屋はメチャ臭い…外れである。でも、ANは自転車を丸いと部屋まで持ち込み、バッグを外したり、台車で運ばなくていいし、朝食付き500円も安くいい。しかし、今日は想定以上に足が攣った日で、朝の始めて、早めにツムラの8を飲むも、すぐに攣り始め、日に2回と書いてあるが「攣りては飲んで攣りては飲んで」を繰り返すも、効き目はなく、連続服用は意味がないと悟り口だつた…。

【走行距離のkm 獲得標高840m】
【走行時間 4:34 平均速度 15.2km/h】
【本日の合計】¥6,096 (ホテル代¥4,950 仰む)



●2024年10月12日(土) 4日目 晴れ 北33

延岡→土々呂(ととひ)→日向(ひゅうが)→都農(つの)



今日は、日向灘に沿って南下し、都農(つの)と五ヶ町にあるホテルへまで約50キロの旅。大分から三日連続で北からのフォロー風の中、大谷さんのパドレス戦を1時間見てから、10時にホテルを出

て、名勝高千穂峡に繋がる五ヶ瀬川の河口を渡り、青い海を眺めながら快調に走る。海側にも土々呂といふ地名があるのも、トトロは現れず、日向の町に近く、樹国廻遊りし



いやしの木が見えてしまふ。道の駅日向に寄ると、「べす」と云う聞いたことがない柑橘系のものがあり、力ボス、スタチ、シーコワーサーと似ている。カボスより小さめで、スマ

チよつは大きい感じで、日向の平兵衛さんが最初に見つけたので、「べぐす」の名が付いたらしい。日本酒に搾り汁を入れるとスカツとるので、5個入って260円のを買つ。東都農駅辺りから国道を外れて日豊本線沿いの県道に入ると、線路の向こうに真っすぐに伸びる高架鉄道が見えてきて、ソーラーパネルが乗つたりしているので、今は鉄道としては機能していないことがわかる。マップを見ると、「旧リニアモーターカー実験線」と

あり、納得する。今は、山梨の方にもつと長い試験線があるが、その前はここで基本的なテスト走行を繰り返して





注文。安い割にボリュームがあって、しかもうまいので、暑かったせいもあり、生ビールを一杯も頬んでしまう。それでむしろ田舎で済む。お店のお母さんと話をしていると、生まれはいじだが、30年ほど、神戸市北区淡河町に住んでいたらしく、越後から近いので、フチびっくり。15時前、ホテルAにチケットインし、シャワー、風呪をしてから、ホテル内のレストランで、ピコッフェ方式のダイニング。ポテサラ、焼せんば、ブタ角煮、親子丢の具、牛丼の具しかなく、総菜類が少ないが、贅沢は言えない。阪神は、才木が投げるも、横浜の東を打てず、1-3で負け。でも、ドジャーズは、山本とダルビッシュの投げ合いで、大谷さんは4-0だったが、ドジャースが2-0で勝つ。

【走行距離49km 獲得標高215m】



3時半、都農（つの）の町に着き、ホテルの近くで見つけた「集（つどい）」と云うお好み焼き屋さんに入り、660円のオムツタ焼きそばを



注文。安い割にボリュームがあって、しかも

うまいので、暑かったせいもあり、生ビールを一杯も頬んでしまう。

それでむしろ田舎で済む。お店のお母さんと話をしていると、生まれはいじだが、30年ほど、神戸市北区淡河町に住んでいたらしく、越後から近いので、フチびっくり。15時前、ホテルAにチケットインし、シャワー、風呪をしてから、ホテル内のレストランで、



今日は、田向灘を更に南下して宮崎まで約45キロの旅。今日も迫い風なので、楽勝だが、最高気温が27°Cと高いので、暑い一日になつた。そして、今日は65回目の誕生日で、一年前は対馬の電波が全く入らないキャンプ場で心細い思いをしたが、今年はいい日になりそう。10時前にホテルを出て、高鍋の町に入り、海岸線の小道を走っていると、アカウミガメの看板があり、全く同じ看板を見た記憶があるので、調べると、6年前の2018年3月に、宮崎空港から高鍋の河原にあるキャンプ場へ行く際に、ここを通





つてこる。あの時は、この看板を見たあと、道が行き止まりになつて、1キロほど戻ったので、記憶に残つてこる。倉庫みたいな綺麗な建物があり、看板には「たかあわいなが」とあるので、きっとあの中でせ、つなぎを齧つてゐる池か水槽



つてこる。あの時は、この看板を見たあと、道が行き止まりになつて、1キロほど戻ったので、記憶に残つてこる。倉庫みたいな綺麗な建物があり、看板には「たかあわいなが」とあるので、きっとあの中でせ、つなぎを齧つてゐる池か水槽



があり、温度を高くして成長を早めてこるのだ。養殖鰻は隣県の鹿児島が有名だが、島崎も天候的に恵まれてこるので、最近増えているかも知れない。田向大橋を渡り、海岸線沿いの田転車道に入ると、田向灘の真っすぐ伸びる砂浜と日に波しづかが壯觀で、気分も爽快。しかし、綺麗な砂浜が波に洗われて、徐々に失われてこらるる。この宮崎海岸の修復保全工事が行われてこる。シーガイアの高層ホテルが見えても、高速道路の向いの側は、あの有名なフ



ヒーラクスカントリークリフのゴルフコースである。15年ほど前だらけか、阪急交通社の「ゴルフシニア」で来たことがあるが、スコアは別にして、綺麗なコースでアチ感動した記憶がある。姉妹コース



じいに良かつた気がする。サンビーチリゾートから内陸部へ入るヒーカスのような派手なメントが見えられたので、入り口まで行く、なんとあの「木下大サーカス団」である。の田の田から12田の口まで約800の田間の興行で、田に2~3回、4000田で入れるようだ、お得な気がする。13時半、島崎市内の中央通りにある東横インにチェックインし、宮崎地鶏の唐揚げと手羽先のランチタイム。15時に部屋へ入り、シャワー、ランチリー、買い出しをして、夜は阪神の試合を観て寝る。阪神は、高橋はるとが先発するも、梅野のリードが悪く、横浜3-10の大敗を喫す。.

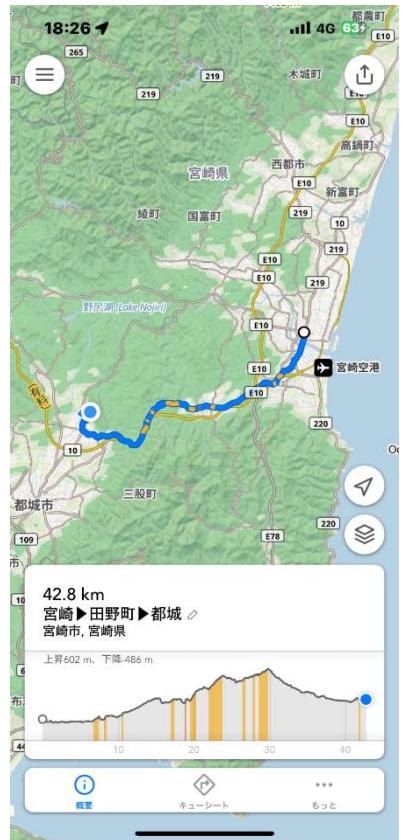
【走行距離53km 獲得標高176m】

【走行時間3:01 平均速度17.5km/h】

【本日の旅費】¥10,269 (ホテル代¥8,170 他)

● 2024年10月14日 (月) 6日目 曇り 梅雨の三

宮崎→田野→都城



南方の青島や都井岬に繋がる海岸線は、6年前に走ったことがあるので、今日は、西へ進路を変えて、都城にあるキャンプ場まで約45キロの旅。朝方まで降っていた雨は止むが、10時からまた降り出したため、ホテルのロビーで待機する。11時過ぎに止んだので、イマイチの出発ジャンプをして、南西へ向かう。清武の町を通過し、田野の町に入ると、雨がボツボツ降り出したので、ちょうどあつた「あけみ食堂」の軒下に自転



車を置き、函雲レーダーを見ると、1時間ぐらい続きそうだなので、店内に入り、あんかけ焼きそばを注文する



りで、ライスを頼まなければよかったですと後悔。でも何とか完食して、13時半過ぎにお店を出て、名もなき峠を目標にして上っていると、半年前に阪急交通社の「ゴルフツアー」で来た「宮崎空港カントリークラブ」の看板が！あの時は宮崎市内からレンタカーを運転して来たのだが、同じ道を走っているとは全く気付かず、車と違い、自転車で走る道の方が如何に印象に残るのか、と改めて思う。車は点から点へ繋ぐだけだが、自転車は点だけじゃなく線も記憶に残るのだ。峠を越えて、都城市に入り、下っていると、また雨が降ってくるが、丁度「道の駅山之口」に着き、トイレ休憩を兼ねて、雨宿り。あると、さつき無言で抜いていったミニベロ野郎が、本降りの中、道の駅に寄らず、通過していくのが見える。15分ほどで雨が止んだので、下っている



じ、歩道にスマホを貯めてる!!! いく
ロ駐車場を発見! 無

間で抜き返し、ス
ッキリ。結

局、雨宿り運に恵
まれ、濡れるひと
なく、16時前、

観音寺公園キャン



充電とかハドコーナーはまだが、ほぼ完備なキャンプ場で、充電池や、電源
人にお願いすれば、トイレも利用できる。隣接の販賣所やキャンプ利用者と半
額のハイテンドを入れるので、また泊まつたこキャンプ場である。



てせんばせん、千賀は2回の失点。

【走行距離45km】 獲得標高470m

【走行時間3:03 平均速度 14.8km/h】

【本日の合計】 ¥2,260

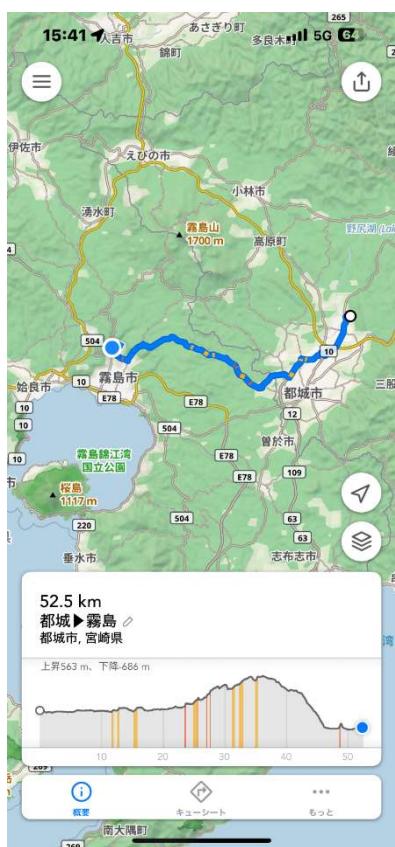
【観音寺公園ハイヤンプ場評価: 4.1点】

アクヤスモジ、カヤム画モジ、頭暁モジ、ハナシシモジ、物理人優
し、保冷剤凍モジ、電波モジ、蚊モジ、園舎モジ、トマトモジ。

2024年秋のチャリチャレンジひといづ旅(その1)

野田 俊

●2024年10月15日(火) 7日目 霧島 東3m
山之口→都城→財部(たからべ)→曾於(そお)→霧島



今日は、宮崎県都城市の北部にある山之口のキャンプ場から、市内を

抜けて鹿児島県の霧島にあるキャンプ場まで約50キロの旅。時に快適

だったキャンプ場を出て、南西に向かっていると、稲刈り作業をしており、コンバイン機の後ろで、束になったわらを拾つて立っている人がい



刈り取り機だが、いっちは、乗車型の刈り取り機である。だから宇治よりも畑の幅が広くなっている。曾於(そお)の町に入り、左に曲がれば志布志方面に行くが、キャンプ場は霧島にあるので直進する。霧島には学生の時にひとりで飯盒を炊いたJR霧島神宮駅があり、マツダのコスモに乗ったお姉さんに声を掛けられたことがある。ヤンキー風でじいじったが、看護婦さんだとわかり、ホッとした記憶がある。海辺にある国分海浜公園キャンプ場は定休日で、



ヤフーもないようなので、手前にあった日帰



る。そして、そのわらが一杯立っている田んぼがあり、こんな風になるんだとブチ納得。鹿児島県に入ると、綺麗に刈り込まれた茶畑があ

り、鹿児島名産の知覧茶である。宇治の方はハンドタイプの

の温泉「加良温泉」に寄り、汗を流した後、14時

半、「リバーピレッジ」というキャンプ場に着くも、国道横の狭いスペースに砂利が敷いてあり、どこに張つてもいいことに



と。自転車わざわざここまで来られたので、ロートーブルの横に立て掛けた。園内案と立て替えて、ウエルカムドリンク「アイスコーヒーを出してくれる。来た時は「大丈夫か」と不安だったが、管理人は親切で良かった。おかげさまで、16時半頃、通り雨が降るも問題なく、のんびりと泊めた。

【走行距離155.4km 獲得標高4005m】

【走行時間3:22 平均速度16.2km/h】

【本日の合計】¥3,526

【リバーピレッジキャンプ場評価：4.3点】

アクセスよし、シャワーあり、ウオッシュルームあり、管理人優し、保冷剤冷凍よし、電波よし、蚊なし、雨除けよし、トイレ近し。充電よし。ランダリーはないが、昨日の観音寺公園に続き、ほとんどのキャンプ場だが、キャンプは片手間で、メインは朝食のみの食堂のようだ。

●2024年10月16日(水) 8:00 霧島 東33
霧島→垂水(たぬみづ)港→フリーハーバー→鴨地港→鹿児島



今日は、鹿児島まで行くのだが、西回りの海岸線は走ったことがあるし、交通量も多いので、東回りで桜島の南にある垂水(たぬみづ)港からフリーハーバーへ渡ることにする。桜島を半周して船で渡る手もあるが、アップグレードがあるので、垂水経由にする。大分で買った1キロの20円の「大分こしひかり」でご飯を炊いていよいよ、雨が降り出すも30分ほどで止む。トイレの横に水



今日は、鹿児島まで行くのだが、西回りの海岸線は走ったことがあるし、交通量も多いので、東回りで桜島の南にある垂水(たぬみづ)港からフリーハーバーへ渡ることにする。桜島を半周して船で渡る手もあるが、アップグレードがあるので、垂水経由にする。大分で買った1キロの20円の「大分こしひかり」でご飯を炊いていよいよ、雨が降り出すも30分ほどで止む。トイレの横に水





のためかわからない
が、ボーリングによる
地質調査をしているよ
うだ。道端にみかんの
直売所があり、10個
ほど入って200円と
お安いので、購入。

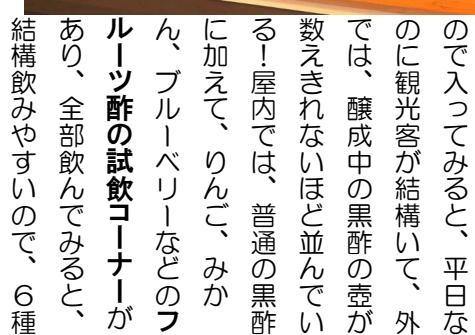
「黒酢の郷」と云う觀
光施設があり、無料な

桟があり、小さい魚が
泳いでいるが、ガラス
にタニシの赤ちゃんが一
杯くつっている。キ
ャンプ場のオーナーに
聞くと、「タニシはガラ
スの藻を食べてくれる
ので、掃除をする手間
が省ける」とのこと。

そして、の時半、出発



類入ったフルーツ酢セット450円をつらへ送る。霧島市から垂水
(たるみず)市に入ると、あの有名な芋焼酎「森伊藏」のお店があ
り、裏へ廻ると、白塗りの酒蔵もあつ、作業している人がいるので、
ここで生産しているのだわつ。買ひつむらはないが、お店に入り、
陳列されているお酒は一本もなく、聞くと、「人気があり過払い、電話
による事前申し込みで、抽選に当たった人だけが受け取りに来る
ので、陳列する必要がない」とのこと。
来客への対応も悪く、殿様商売的でどうか、と思う…。垂
水のマンホールに



ので入ってみると、平日な
のに観光客が結構いて、外
では、醸成中の黒酢の壺が
数えきれないほど並んでい
る。屋内では、普通の黒酢
に加えて、りんご、みか
ん、ブルーベリーなどのフ
ルーツ酢の試飲コーナーが
あり、全部飲んでみると、
結構飲みやすいので、6種



いの「道の駅垂水」に寄り、いの近くで養殖している海胆の
ねぎ塩焼きやカンパチのパックが並んでいたので、夕食用に、ブリの刺
身、ブリとカンパチの野菜炒め、そして珍しい胃袋のねぎ塩焼きの3品
を購入する。山手千田はお安い。陸続きの市なのなので、お手頃。
桜島が良く見えます



いの「道の駅垂水」に寄り、いの近くで養殖している海胆の
ねぎ塩焼きやカンパチのパックが並んでいたので、夕食用に、ブリの刺
身、ブリとカンパチの野菜炒め、そして珍しい胃袋のねぎ塩焼きの3品
を購入する。山手千田はお安い。陸続きの市なのなので、お手頃。
桜島が良く見えます



は、桜島とブリが描かれ
ているが、桜島 자체はな
せか鹿児島市…桜島は
元々、独立した島だった
が、溶岩の流出によって
東側の垂水とついた
だけなので、今でも桜島
は陸続きじゃない鹿児島
市のものなのであります。



もん塩ごいおひ、あつ
ヒツの養殖生け簀が
あの手にあります。
14時、垂水港フェ
リーターミナルに着
き、待っている間、ハ
ンチ弁当を食べて、片
道680円(皿替込
み)のフリーリー乗つ込
み、反対の鷲泡換へ。



雲がほぼ晴れた雄大な桜島を見ながら、船旅は3
5分で終わり、6キロ北にある鹿児島の町へ向か
い、途中、ダイソーに寄り、忘れていた蚊取り
線香をゲットして、16時半、いつもの東横イン
天文館に着き、夕食は垂水で買ったブリカンパ
チの3点セットに加えて、今朝、キャンプ場のお
じさんから頂いたおにぎり3点セット。お腹に食
べたらよかったです、完全に忘れていた…。

【走行距離60km 獲得標高2605m】

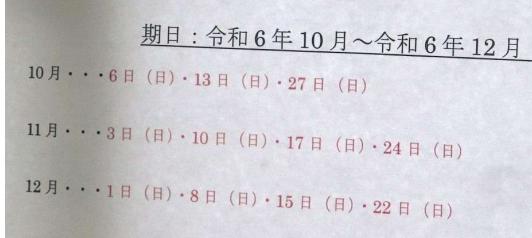
【本日の旅費】¥17,001 (ホテル¥6,270、黒崎セレクト¥5,210、ハ
ンチ¥680、etc)

●2024年10月17日(木) の田中 量り 東4m

鹿児島港→フェリー→種子島西之表港→大瀬



今日は、フェリーに乗って生まれて初めての種子島へ行く旅。8時40分出港だが、自転車は1時間前に来ててくれ、と云われたので、6時半に起きてながら朝食を食べて、7時過ぎにホテルを出て10分で鹿児島港に着く。ターミナルに入るとき、「**本日欠航**」の看板があ



船すると、テレビルームがあり、の時からB5で、大谷さんの試合を観戦。3時間半の船旅であったが、ホームランを打ってくれるし、退屈せず楽しむことができる。12時過ぎ、種子島の北西部にある西之表港に上陸し、ランチする場所を探す。「かごしまロマン街道」の看板には、種子島宇宙センターとあり、ここが今回の種子島旅で目指す目的地である。城ノ浜



としたが、よく見ると、何故かその日だけ運休になつておらず、プラットキー。相変わらず、公共交通機関との相性はいいようだ。8時前に乗



船を出ると、テレビルームがあり、の時からB5で、大谷さんの試合を観戦。3時間半の船旅であったが、ホームランを打ってくれるし、退屈せず楽しむことができる。12時過ぎ、種子島の北西部にある西之表港に上陸し、ランチする場所を探す。「かごしまロマン街道」の看板には、種子島宇宙センターとあり、ここが今回の種子島旅で目指す目的地である。城ノ浜

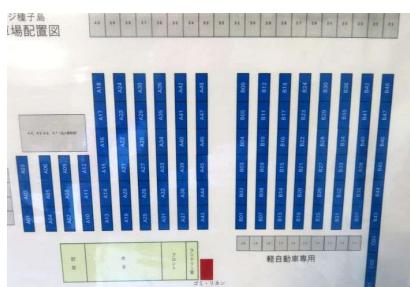




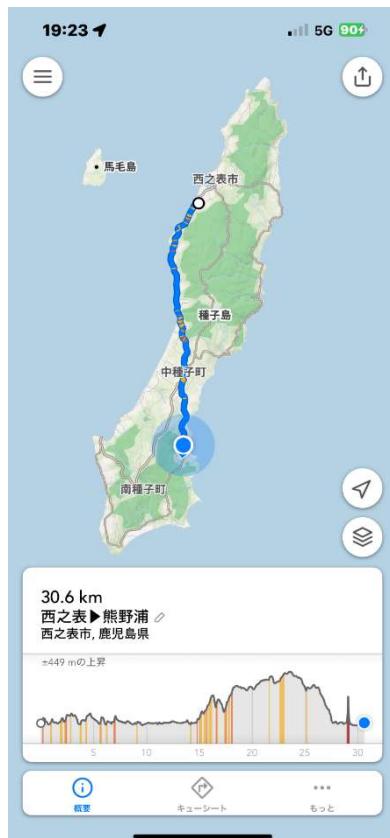
しい。なので、宿代は朝食付の〇〇〇円弱で高いが、仕方ない…。そして、急遽、洗濯する必要ができてしまったので、聞くと、無料の洗濯機があり、洗剤もあるとのことで、ブチラッキー。しかし、部屋にあるテレビは、地上波やBSが入らず、聞くと、ネット配信媒体しか見られないとのこと。仕方ないので、ネットフリックスに入会し、前から観



て、滑って転倒！打撲や怪我はなかつたが、短パンとレー^{サーシャツ}がドドロドロになつ、^{ブチ}凹む。水場がないので、^{えず}拭いて、4キロ先の宿場へ。この辺りにはキャンプ場がなく、ホテルや民宿を探したが、どこも満室で、やつと空いていたコンテナハウス「⁵⁰⁰コンテナ」といふジ種子島」に着くと、青いコンテナが数えきれないほど並んでい



今日せ、宇宙センターの
あの南端よりチヨイ北に
あるキャンプ場まで約3
〇キロの旅。7時に起き
て、まあまあの品数があ
る朝食を頂き、のんびり
に、5回しても出発ジャ
ンプが決まりず、諦めて



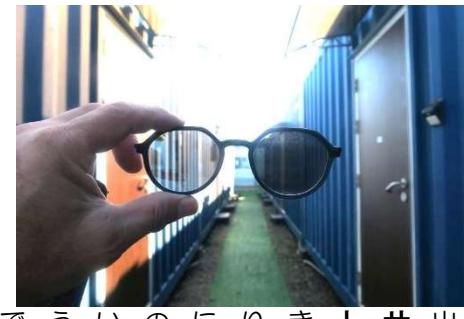
たかつた「地面師たち」を、ポトフとイカ天をつまみにして観る。



象より昔の化石で、象であるのは間違いないが、属種は特定されていなかったため、西之表象と呼ばれていふこと。そして、次はレンコンの説明板と波を打



の道を走る国道51号線は車やアップダウンが少なく、快晴なので眺めも最高！茶色の盛り上がったような少し気持ち悪い奇岩があり、このあとも所々で見ることができる。マグマが徐冷されできたのかもしない。ゾウ化石が発見された場所があり、読むと、あのナウマン



出ようとするも、サングラスプレーがない事に気付
き、ハウスに戻り、テレビ台の下に入り込んでいるのを発見！ 晴れて
いなければ、と思うと危ないといつてあつた。海岸線



はなるのだが、小じ
なお店に入ると、種子島
産の安納芋が8個ほど入
つて300円で売つてい
る。安いが、8個も要ら
ないので、スルーして進
むと、それらしい芋煙が
見えてくる。一面遠く海
でずっと芋煙である。1

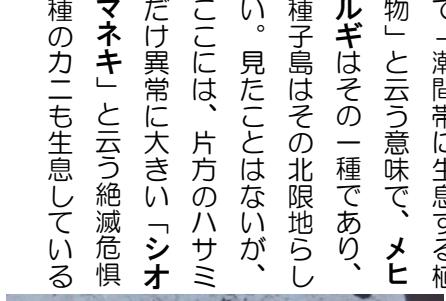
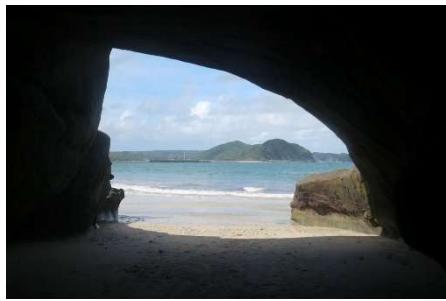
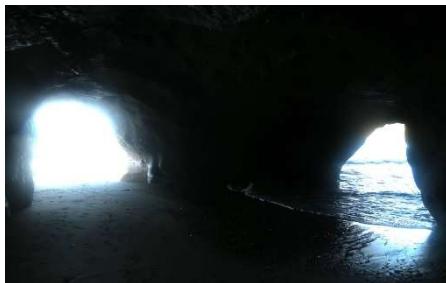


ると、種子島より望む島々地図があり、あの空港を作っている馬毛島は日本で2番目に大きい無人島であるが、空港ができたら人が住むようになるのだろうか、気になる。屋久島以外の三つの島は小さいけど有人で百名程度住んでいるらしいが、いずれ無人



つた壁面があり、漣痕とは、数千万年前、海底にできたさざ波状のでいぼいのことで、それが地殻変動によって垂直になり、地上に現れる。日々地図があり、無人島であるが故に、屋久島になると、なるしが、いになるのだから、なお店に入ると、産の安納芋が8つで300円である。安いが、31ないので、スル。むと、それりしき見えている。一でずっと芋畠で、





いつも茶色の大きな岩肌が見え、右の方からのアプローチすれど、洞窟が幾つもある。中へ入ると、岩壁は意外に広く高さもある。枝分かれした先は、貫通しておひ、水平線がよく見え、浸食された洞窟内の岩はなぜか黒光りしているのである。千人もの人が入れるから、千座



の岩屋」が近くにあり、丁度、干潮時刻なので、見に行くと、砂浜に向



（かくら）の名が付いたらしいが、千人は無理な気がする。でも、いじより狭い青森にある酸ヶ湯の千人風呂でも本当に千人入れたらしいので、詰めればいけるのかもしれない。そして砂浜には、同じ

色をした、たくさんの赤ちゃんカニが縦横無尽に走り回っており、一匹捕まえてみる。ハサミは一応あるが、全然痛くない。キャンプ場へ戻る途中、「阿蘇(あたけ)川マングローブ林」があり、田の前には、メヒルギと云われる低木群が良く見える。マングローブとは、マレー語で「潮間帯に生息する植物」という意味で、メヒルギはその一種であり、種子島はその北限地らしい。見たことはないが、ここには、片方のハサミだけ異常に大きい「シオマネキ」と云う絶滅危惧種のカニも生息している



中種子町温泉保養センター



よつじ、一駆駆でみ
たこやのやね。1
5時にキャンプ場へ
戻り、設営してか
ら、近くの田帰温泉
「中種子町温泉
保養センター」で汗
を流し、クーポンカードを作り、食べ
物を購入。



【走行距離40km 獲得標高200m】

【走行時間：約1時間 平均速度 15.2km/h】

【本日の収支】 ¥3,422

【中種子町自然レクリエーションキャンプ場評価：4→5】

アクセスよし、温泉あり、ウオッシュroomなし、管理人優し、保冷剤冷凍
よし、電波の本、蚊少々、面倒よし、トマト近し。充電よし。ハンド
ドライヤーなし。離島のキャンプ場にしては、立派格好。運営しやあこが
近づいてるやうにやスーパーが全くなこので要注意。

2024年秋のチャリキャンプひとり旅（その11）

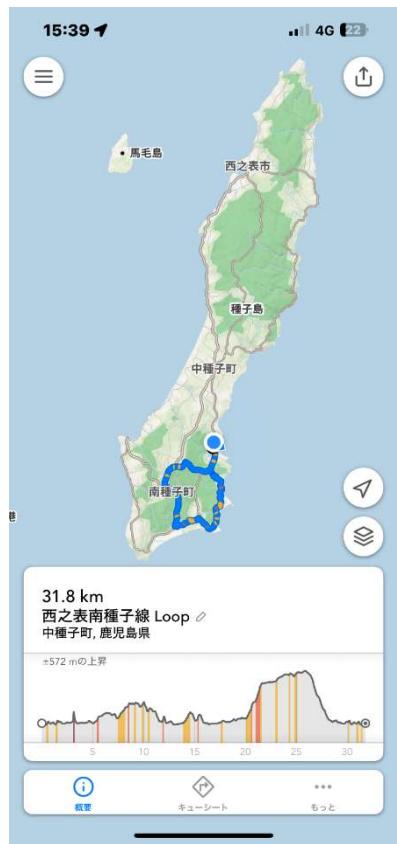
野田俊

種子島熊野浦→JAXA→南種子→熊野浦

-1

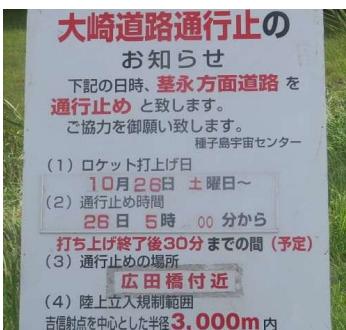
晴れ曇り
南西

4
m



今日は、ルート図のように、種子島の南岸付近にある△XA関連施

設を巡つて、キャン
プ場まで戻る約30
キロの旅。6時過ぎ
に起きて、快晴の
中、朝陽を浴びながら、いつもの朝食を
済まして、9時前に
出発すると、管理棟
横に看板があり、「ね



たは今日の発射予
だつたらしく、遅
れなければ、この
規制図のように、
全く近寄れなかつ
たので、ある意
味、ラッキーであ
る。しかし、大型

ある。種子島と云は鉄砲だが、火縄の銃身の底を塞ぐに使われていたのねじで、五百年ほどの前の当時、日本にネジと云う概念がなく、(一)熊野灘に航したポルトガル日本製の火縄銃が(二)の岩屋に寄りくらべる。田舎道を走るのも、丁度、それでおり、当田の矢々は今日の発射予定だつたらしく、遅れなければ、この規制図のように、全く近寄れなかつたので、ある意味、ラッキーである。しかし、大型





ロケット発射場付近まで行くと、道路にいた警備員に停められて、「これからロケットを組み立て棟から発射台まで陸送するため、あと10分ほどで一時閉鎖するが、今なら通つてい」と云われ、ホッとしながら、高台に上つていくと、左手方向の1キロほど先に大きな発射台が見ええており、チク感動一発射があるので、こんな風には見えないだろ。更に南下すると、南端付近にロケットと「宇宙科学技術館」が見え



ロケット発射場付近まで行くと、道路にいた警備員に停められて、「これからロケットを組み立て棟から発射台まで陸送するため、あと10分ほどで一時閉鎖するが、今なら通つてい」と云われ、ホッとしながら、高台に上つていくと、左手方向の1キロほど先に大きな発射台が見ええており、チク感動一発射があるので、こんな風には見えないだろ。更に南下すると、南端付近にロケットと「宇宙科学技術館」が見え



が、結局購入することに。ここからは、海岸線をばやつてからキャンプ場へ戻るつもりだったが、結構暑いし、アップダウントリも多そうなので、ビールを買った



Aが新たに開発したH3ロケットは、ローコスト、短納期、確実性に優れており、来週打ち上げられるのは4号機とのことです。順調に飛んで欲しいものである。売店へ行くと、宇宙ステーションで快適な生活が送れるよう、「JAXA」と東レが共同開発したムーンテックTシャツがあり、吸汗速乾、消臭、抗菌、高耐久性など12項目もの機能がある。自転車キャンプ生活にはぴったりなので、7500円はチト高いが、買わないと困るも、在庫がなく、展示してあるMサイズの現品限りとのこと。Mはピチピチになるので、悩んだが、結局購入することに。ここからは、海岸線をばやつてからキャンプ場へ戻るつもりだったが、結構暑いし、アップダウントリも多そうなので、ビールを買った





内陸部にある南種子町に寄つてから戻ることにする。ハイビスカスの花だらうか、道路脇に並ぶ赤い花群を眺めながら、登るも、とにかく暑い！腕から汗が



A person in a striped shirt and helmet stands on a railing, waving at the camera. A bicycle is parked nearby. The background is a modern building with a blue roof and a dark wall with white text.

今日は、二日前に来た道を戻り、フェリーで鹿児島市で渡る約40キロの旅。当初予定では、島の真ん中を北上して種子島笠瀬を通過ルートだったが、昨日と真逆の北風で、超回かい風なので、二日目と同じ一番楽なルートにする。早めの11時半に起きて、朝食抜きでテントを撤収し、7時過ぎに110お世話になつたキャンプ場を出発。今朝の風はまだ降つておらず、午前中は向





一時間の朝食休憩。この町にも、**田新じいコントナハウス**があり、空港建設バブルだが、建設が終わつたが、きっと無くなるのだろう、と思つて、なぜか悲しい。牛舎には、**高級黒毛和牛である種子島牛**がいて、自転車が珍しいのだからか、みんな、じつとこつちを見つめている。犬はいつも吠えられるので嫌いだが、牛や馬ややぎはおとなしいので好きである。出发から4時間もかかって、やつと「ひのじレインカバー」に着き、無事、**レインカバーを回収**して、港へ向かい、種子島といふば鉄砲などで、港の近くにある鉄



とか持ちやつた。高低図のように、中種子の高台を越えれば、海岸線の楽な道になるのだが、向かい風が強くてなかなか進まないので、中種子町のコンビ



一時間の朝食休憩。この町にも、**田新じいコントナハウス**があり、空港建設バブルだが、建設が終わつたが、きっと無くなるのだろう、と思つて、なぜか悲しい。牛舎には、**高級黒毛和牛である種子島牛**がいて、自転車が珍しいのだからか、みんな、じつとこつちを見つめている。犬はいつも吠えられるので嫌いだが、牛や馬ややぎはおとなしいので好きである。出

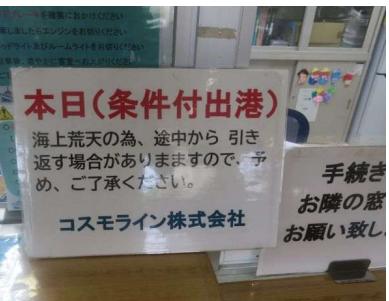
発から4時間もかかって、やつと「ひのじレインカバー」に着き、無事、**レインカバーを回収**して、港へ向かい、種子島といふば鉄砲などで、港の近くにある鉄砲館へ寄るも、砲館内で中には入れず、写真だけ撮つてフェリーターミナルへ。窓口へ行く



と、「条件付き出港」の紙が貼つてあり、与論島の悪夢が頭をよぎるが、お姉ちゃんに聞くと、「一応やつしてらるが、引き返すことは滅多にない」とのことだ、ホッとわかる。缶

ビール付きのランチを済ませ、13時前に乗船し、2時間半ほど雑魚寝部屋で爆睡して起きると、曇つてはいるが、丁度、開聞岳が遠くに見える。4時間の船旅を終えて、コスモラインフェリーを下船し、18時前、鹿児島の東横インに無事チェックイン。今後だが、計画で

は、まだ一周していく徳之島に寄つてから、沖縄本島経由石垣島と西表島を巡り、今回最大のミッションである与那国島へ行く予定だったが、徳之島の天候が悪いし、沖縄に台風が近づいていた



ぬ、一回、奄美大島に近づ、まだ行ったことがない鹿児島へ向ひる。しかし、

【走行距離334km 獲得標高145m】

【走行時間2:50 平均速度13.1km/h】

【本日の旅費】¥17,087 (燃油料費6,000、ホテル料金6,555、+

旅代(820円)

●2024年10月21日(火) 13日目 晴れ曇り 東60

晴れでせうね、昨日同様、強い風が朝から吹いており、嫌な予感がしてたといひ、案の定、喜界島行きフェリーの欠航が決定したため、あいかじぬ予約していた東横インに連泊をねじる。走らないけど、朝食はがつつの頃も、の時からメシシとのコーグチャンパンオノシシップシリーズ第6の戦を部屋で観戦。シギコウーシーズンは既に終わって、フレーハツでペドレスに向とか勝ち抜けたジャースは、リーグ優勝決定戦でもメッシの勝2敗とワードレ、今日の試合でも大谷さんの活躍で、10-10の勝た、ホールドシワーズ進出が決まる。その



試合をライブで観れたの

は、フェリーフェリーのおかげだ。ハハチは、鹿児島に来たりこつね食べ物専門店「豚」に行き、メソマムシマシ油漬けをテイクアウト。その後は空手報なの、宿を探すも空いてない。種子島同様、工事業者が全て埋められてるやつだ。

【走行距離343km 獲得標高155m】

【走行時間0:11 平均速度15.3km/h】

【本日の旅費】¥11,347 (ホテル料金6,555円)

●2024年10月22日(火) 14日目 晴 南東30

鹿児島港→フェリー→喜界島

今日は風が弱くなり、終日空手報だが、夕方発の喜界島フェリーは運航が決定! 風が一回止みやつた間にホリード通り、買ひ出しが、12時半にフェリーターミナルへ。奄美航路運航ルート図を見るとよくわかるが、喜界島は奄美大島の東にあり、フェリーで沖縄本島までは一つの奄美群島を巡るといひがである。やつて知らないかった



が、東京から





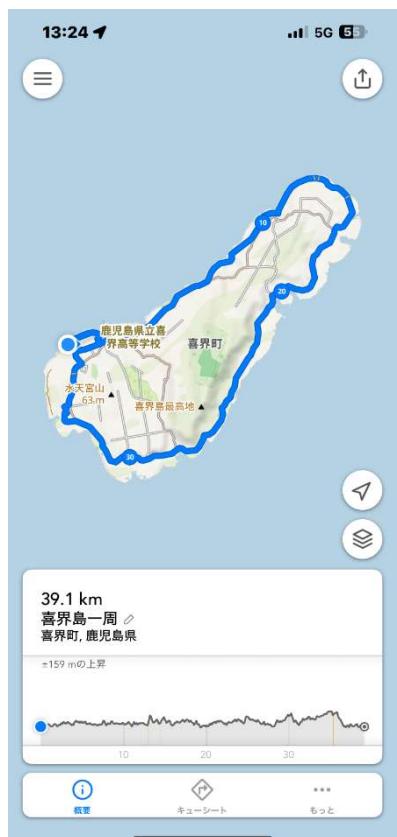
志布志、奄美大島を寄港して那覇までの航路もあーー。と思ったら、「貨物ROOR O 船」と書いてあり、貨物だけで人は乗れないようだ…。調べてみると、ROOR船とは、フリートーのもので、船員が乗船甲板に乗り入れで乗船する貨物船のことだ。国内で海上輸送される貨物は、今や、せひどりがどりの船がフェリーが使われてこない。喜界島のポスターも貼ってある、サンゴ礁が隆起してしまった島なので、海上線は砂浜じゃなく砂場のようになってしまった。午後になつて雨は止み、1時間頃には土砂降りになつた、乗船する1時間半は止み、全く濡れずに乗船できる。フリートーは1つ半に鹿児島港を出でて喜界島に着くのは翌朝の5時



志布志、奄美大島を寄港して那覇までの航路もあーー。と思ったら、「貨物ROOR O 船」と書いてあり、貨物だけで人は乗れないようだ…。調べてみると、ROOR船とは、フリートーのもので、船員が乗船甲板に乗り入れで乗船する貨物船のことだ。国内で海上輸送される貨物は、今や、せひどりがどりの船がフェリーが使われてこない。喜界島のポスターも貼ってある、サンゴ礁が隆起してしまった島なので、海上線は砂浜じゃなく砂場のようになってしまった。午後になつて雨は止み、1時間



3時間にわたってシャワーを浴び、の間に船あるし、南国らしく砂浜が生ぬる。まだ真っ暗だったので、明るくなればで待合室で待つ、の間に近くのスギリピーチにある「RHD港臨海公園キャンプ場」へ行くと、一越、木の間から朝陽



…意外に長いが、雑魚寝部屋で寝てこの島のド派手な夜がいた。

【走行距離2km 獲得標高10m】

【走行時間0:10 丹波速度13.0km/h】

● 2024年10月3日(水) 15:00 靖港→喜界島→スギリピーチ

● 2024年10月3日(水) 15:00 靖港→喜界島→スギリピーチ



良さそうなので、キャンプ場にバッグをテボして、一周してみることにする。その前に、まず腹(はら)をすこしあなけばならないので、近くのスーパーへ行くと、まだ7時なのにやつ開いていて、工事業者の人たちが群がっている。彼らは朝食とランチを同じで調達して工事現場へ向かうのだけれど。

▲おじやうむあるが、メインは儀型のおにぎりなので、「ランチパッケージ」と「パークたまご」を買つて食べる。島は時計回りに廻ると、道の左側が海になるので、自転車から海が良く見える。逆に琵琶湖など湖や池は反時計回りに廻るのが基本である。その海岸線を北へ進むと、大きな池があり、いくつもの水車が激しく回っている。離島でよく見かける

が見え始め、反対側にはサンゴに囲まれた静かな海が！。喜界島は一周が約40キロしかなく、サンゴでできたからか、サンゴにしては比較的平坦な島で、天気も良さそうなので、キャンプ場にバッグをテボして、一周してみることにする。その前に、まず

が見え始め、反対側にはサンゴに囲まれた静かな海が！。喜界島は一周が約40キロしかなく、サンゴでできたからか、サンゴにしては比較的平坦な島で、天気も良さそうなので、キャンプ場にバッグをテボして、一周してみることにする。その前に、まず



トとパークたまごを買つて食べる。島は時計回りに廻ると、道の左側が海になので、自転車から海が良く見える。逆に琵琶湖など湖や池は反時計回りに廻るのが基本である。その海岸線を北へ進むと、大きな池があり、いくつもの水車が激しく回っている。離島でよく見かける



車両者の養殖場だが、なぜ離島に多いのだろうか…考えてもわからぬ。サトウキビ畑が広がる田舎道を走っていると、「東日本大震災漂着船」の道標があり、寄つてみる。



想像していたのと違う小さい漁船が横たわっている。地震から14ヶ月後、1400キロ離れた気仙沼から、ここに浜に流れ着いたと書いてある…走り始めて1時間、島の北端トントン崎に着くと、ハシハシしたサンゴ礁が広がっていて、近寄りがたい雰囲気がある。島の東岸には、サンゴを積み上げた石垣群があり、島の観光ポイントになつている。そして、民家の近くには、白い山羊



には、サンゴを積み上げた石垣群があり、島の観光ポイントになつている。そして、民家の近くには、白い山羊



さんがいて、牛同様、じつといつちを見ていた。沖縄もそうだが、南国には、なぜかヤギ





で、雨宿りでもある場所を探すも、なかなか見つからない…。空き家っぽいところがあったので、軒先に自転車を停めて、向気なく窓の中を見ぬと、なんと人が座っていてテレビを見ていた。不法侵入である。「すみません。雨が止むまでこりしていいださる」とお願いするも、題つりこので、少し小降りになつた時点で軒先を出る。雨雲は結局30分ほどで去り、青空に変わつたところで、手久津久(てくづく)サンセットビーチに、できたらばかりと思われる喜界島のモニコメントがあったので、三脚とセルフタイマーでジヤンプを決める。この少し手前には、手久津久の巨大ガジコマルもあり、島一番のパワースポットらしい。高さ18m、幹回り16m、枝幅は42mもあると書かれてあるが、見てこの限り



を飼つていこねむつちが多い…。それでもわからない。山の方で「ロゴロ」と音がし出し、幽霊レーダーを見ると、こっちの方に向かつている。その10分後、大粒の雨が降り出したの

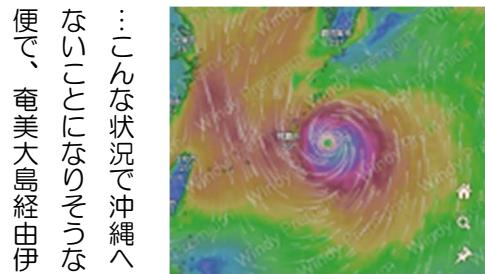


は42mもある。これは思えない…。3年前に沖永良部島で出会った「日本一」のガジュマルの方が大きい気がするが、寸法的には、高さ7m、幹回り6m、枝張り23mしかない。でも、枝張り23mは日本一らしい、同じ鹿児島県の方が日本一である。12時、キャンプ場に戻ると、空港の滑走路が田の前なので、JA-Lのプロペラ機が丁度離陸している。鹿児島が奄美大島行きだらう。夕方になると、地元の家族連れだろうか、サンゴの壁に囲まれて波が全くないスギラビーチで、楽しそうにしている。でも、明日は、遙か南方にある台風20号の影響で、終日雨の予報だ、そして、その後も台風がい



は42mもある。これは思えない…。3年前に沖永良部島で出会った「日本一」のガジュマルの方が大きい気がするが、寸法的には、高さ7m、幹回り6m、枝張り23mは日本一らしい、同じ鹿児島県の方が日本一である。12時、キャンプ場に戻ると、空港の滑走路が田の前なので、JA-Lのプロペラ機が丁度離陸している。鹿児島が奄美大島行きだらう。夕方になると、地元の家族連れだろうか、サンゴの壁に囲まれて波が全くないスギラビーチで、楽しそうにしている。でも、明日は、遙か南方にある台風20号の影響で、終日雨の予報だ、そして、その後も台風がい





いつも連続して、沖縄本島や与那国島がある先島（さきしま）諸島を通るが、石垣島へ行く一週間後の風アブリでは、那覇の東で大きな渦を巻いている



…こんな状況で沖縄へ行つても、身動き取れないとになつたので、明後日のこゝへ便で、奄美大島経由伊丹へ帰る決断をする。キャンプ場には、シャワー やトイレがある大屋根の建物があり、明朝から雨予報だが、雨は十分遠げやつた。よつてテントはすぐ横に設営す。書いのと、テントのフライシートを外したままでしたが、夜中の3時頃、雨が降つたので、フライシートをセッタしたら、その後から雨が降り出しつて、何とか濡れずに済む。

【走行距離4km 獲得標高156m】
【走行時間3:07 平均速度15.8km/h】

【本日の合計】¥2,149
【足摺岬公園キャンプ場評価：3.5点】

アクセスよし、無料冷水シャワーあり、ウオッシュなし、保冷剤不可、電波3本、蚊なし、雨除けよし、トイレ近し。充電なし。ランダリーなし。利用料は300円。

●2024年10月24日（木） 16日目 雨 東5



元々、今日は、早朝のフェリーで奄美大島へ渡り、翌朝、沖縄行きのフェリーに乗る予定だったが、全てキャンセルして、何とか空いていた近くの宿に泊まるだけの日となる。7時に起きると、テントの周りは水浸しな



で、タープだけ残して、大屋根の下へ全部移し、朝エッセン。風頭に雨が一時止みやうなので、12時過あまで旅レシピ作業をして、キャンプ場をあとにすむ。ランチは、田舎で見つけたレストラン「明砂町（あすなわ）」に入り、1100円のとんかつ定食を注文。宿へ行く前に、お土産屋さんで寄つて、嘉界島の名産品である胡麻と黒糖を使ったお菓子をいっぱい買つ。14時半、宿に入ると、ツインの広めの部屋で、タープやテントを同時に干すことができ、ブチラッキー。夕食は付いていないが、これで6



○○○田はお得感あり。

【走行距離5km 獲得標高25m】

【本田】**¥15,280** (税込)**¥6,050** (税込) **±¥6,865** (税込)

●2024年10月25日(金) 17日田 畳り 東63

喜界島→JA L→奄美大島→JA L→伊丹→車→神戸北町

7時起床。納豆、焼物無なし。正統派の朝食を頂き、8時半に商店を出て、お土産屋でまた買つてから、空港へ。こつせのよつてに田、フロン

トバッグ以外の荷物を全部預け
ると、40キロの上限に対し、
なんと10キロオーバーの50
キロ！サイドバッグ一個では足
りないので、二個を手荷物とし
て機内へ持ち込むことにすね。

フロントバッグを拿

め20キロほじある
ので、重たい…。預
けると、1キロ当た
り770円の追加料
金を取られるので、
重くても我慢するし
かない。奄美大島行

り770円の追加料
金を取られるので、
重くても我慢するし
かない。奄美大島行

かない。
奄美大島行

出発便のごあんない				
3861	与論	11:15	搭乗口 C またはご案内	
3726	鹿児島	11:40♦遅れ	搭乗口 C 搭乗手続受け中	
2464	大阪(伊丹)	12:05	搭乗口 A 搭乗手続受け中	
382	鹿児島	12:05	搭乗口 B 搭乗手続受け中	
3728	鹿児島	13:15	搭乗口 B 搭乗手続受け中	
658	東京(羽田)	14:15		
3730	鹿児島	14:35		
3837	喜界島	15:45		
3464	鹿児島	16:10♦欠航		
3734	鹿児島	17:30		

プロペラ機は離陸しても雲の下を低空飛行して、たった15分で着陸してしまい、チチびっく。ジェット機に乗り換えて、の分で伊丹に着くので、飛行機は便利だし、近く感じ。奄美大島空港で出発便を見ると、鹿児島行きが多いが、羽田便もあり、無論島にも行ける。奄美大島には、明石家さんまさんの娘や嵐の大野くんも住んでいたりしないので、会ってみたいもので

【本日の収益】 ¥54,237 (つづいて¥44,010+上回り¥4,567の合計)

